

# 東寿苑 だより

2014.2  
Vol.10

発行 社会福祉法人 草雲会  
〒699-0108  
鳥根県松江市長出賣町出雲郡493  
TEL (0852) 52-3330  
FAX (0852) 52-5296



## ボランティア紹介

草雲会では様々なボランティアの方々に支えられています。  
ボランティア活動をして頂ける方を随時募集していますので、お気軽にご相談、ご連絡ください。また、見学も随時受付しております。

## ご挨拶

社会福祉法人 草雲会

理事長 佐草 英利

平成二十六年、皆様には、つつがなく新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

さて、内閣府高齢社会白書によりますと日本の少子高齢化は、留まるところを知らず、二〇四〇年には、高齢化率四〇パーセント、二・五人に一人が六十五歳以上になると推計されております。

社会福祉法人草雲会は、設立以来、国の福祉施策に沿い、特別養護老人ホーム東寿苑、東寿苑デイサービスセンター、憩いデイサービスセンター、介護支援センター和み館、グループホームあしたか、東寿苑ホームヘルパーステーション、東寿苑居宅介護支援センター、介護予防拠点施設おちらと村の管理委託などの介護サービス等を実施してまいりましたが、これからの我が国の状況を鑑みれば、今後、国に今以上の手厚

い公的福祉サービスや社会保障を期待することは難しいように感じます。

私どもは、今まで福祉関係機関やたくさんの方々の地域ボランティアの皆様方と一緒に手を携えながら、高齢者や障がい者が安心して暮らせる町創りをめざし努力して参りましたが、これからもしっかりと将来を見据えて、介護保険事業所としてだけではなく、地域と共に歩む社会福祉法人としての役割を果たすべく決意を新たにするとしております。

最後になりますが、私どもを四半世紀にわたり育てて頂きました地域の皆様に衷心より感謝いたしますとともに、今後とも倍旧のご理解とご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。

東寿苑ブログ



<http://so-un kai.cocolog-nifty.com/blog/>

東寿苑ホームページ



<http://www.so-un kai.jp/>

# 特別養護老人ホーム

# 東 寿 苑

(0852) 52-3330



生け花

特別養護老人ホーム東寿苑は、要介護認定を受けられ入所の申し込みをされた方の中から、ご本人の状態やご家族の状況など入所の必要性を施設内の入所判定会議で検討し、緊急性の高い方から入所をしていただいております。

毎日の施設生活では、ケアプランに基づく一般介護のほか、ご本人やご家族様のご希望により、生

け花や習字、絵画といった趣味活動、外食やアロママッサージなどのレクリエーションを準備しています。

これからも、ご利用者の皆様の声を大切にしながら、安全で安心な生活を提供できるよう取り組んでまいりたいと思います。

主任介護員 菅井 里美



## 東寿苑デイサービスセンター

(0852) 52-3330

東寿苑デイサービスセンターは特別養護老人ホームと併設しておりますので、ショートステイもご利用しやすく、入浴設備も温泉気分の大浴場の他に2種類の特殊浴槽があり、寝たきりの方でも楽に入浴できます。送迎用の車イスも豊富に常備しており、外出用のマイクロバスもあり楽しんで頂いています。また障がい者の基準該当生活介護も合わせて実施しており、特別養護老人ホームの経験を生かしたきめ細やかなケアを提供いたします。ぜひ当事業所をご利用いただきますよう見学・ご相談をお待ちしております。

主任生活相談員 田邊 誠二



## 憩いデイサービスセンター

☎(0852)52-4484

憩いデイサービスセンターは、元白鳥海岸に面し、大山、江島大橋、大根島が一望出来、天気の良い日には景色を眺めながら土手を散歩するのは最高です。

毎日型のデイサービスとして、土、日、祝日も営業しており、一人ひとりの希望に沿ったアクティビティ、趣味活動、機能訓練の充実を目指しています。お風呂はラジウム温泉システムを導入し、身体が温まるととても好評です。

「笑う門には福来る」と申しますように、ご利用者様の笑顔あふれるデイサービスをモットーにスタッフ一同日々、心と技術と笑顔を磨いています。どうぞお気軽にいつでもお立ち寄り下さい。見学大歓迎です。

所長兼主任生活相談員 足立 由美子



憩いの看板娘「福」も待っています

## グループホーム あしたか

☎(0852)52-6181

グループホーム「あしたか」は開設して8回目の新年を迎えました。認知症という病気を持たれても、その人らしく暮らせるようにとの思いで、ご利用者9名とスタッフが共に共同で暮らしをするところがグループホームです。それぞれが今出来ることを役割として担いながら、また出来そうなことを探し、試しながらご利用者それぞれが生きがいのある穏やかな暮らしが送れるように努めています。

法人内の事業所との交流もあり、楽しみのひとつとなっています。特養ホーム、各デイサービス事業所のイベントに誘っていただき、各ご利用者の方々とのおふれあいや地域、ボランティアの方々と交流は大きな喜びとなっています。皆様もぜひ「あしたか」にお立ち寄りください！

今年もよい出会いがありますように！！

ホーム長 重松 幸子



## 東寿苑ホームヘルパーステーション

☎(0852)52-5998

ご自宅でお過ごし介護保険対象者の高齢者の方、障がい者(児)の方のご自宅を訪問し、家事援助(買い物、調理、掃除等)、身体介護(入浴介助、食事介助、排泄介助)のサービス提供をさせて頂いています。

朝7時から夜22時までの体制で、年末年始も含め365日対応させて頂いています。朝起床時、寝る前等のおむつ交換なども相談に応じています。

介護福祉士3名、2級ヘルパー7名のヘルパーが楽しく、快適に過ごして頂けるよう、笑顔でのサービスを心がけています。

電話での相談も24時間行っていますので、お気軽にお問合せ下さい。

サービス責任者 小川 静



## 東寿苑居宅介護支援センター

☎ (0852) 52-6068

(相談電話は24時間受け付け)

介護保険の在宅介護サービスを受けられる方は「要支援1～2」「要介護1～5」と7段階の認定を受けられた後、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、その計画に沿ってサービスの利用がはじまります。

私たちはこの介護サービス計画（ケアプラン）の作成を行い、高齢者の方々が住みなれた地域で長く親しんでこられた暮らしを続けることができるよう生活をサポートしていきたいと考えています。

ケアプラン作成に関わる料金は無料ですのでどうぞお気軽にご相談ください。

主任介護支援専門員 菅原 朋代



## デイサービスセンター 和み館

☎ (0854) 21-0511

安来市飯島町にあるデイサービスセンター「和み館」です。

窓から、雪の冠をかぶる大山、飛来して来た白鳥が時折見えるとてもどかな場所にあります。

利用者様、職員が楽しく会話をし、いつも笑い声のたえないデイサービスです。

一人ひとりの個性や能力を大切に、趣味活動の充実を目指しております。

どうぞいつでもご見学ください。

管理者 齊藤 光子



松江市東出雲

## おちらと村

での介護予防事業を紹介します

### 通所型介護予防事業

#### からだ元気塾

月曜日、木曜日の午前10時～12時  
月曜日の午後1時～3時

健康、生きがいづくりのために体操、レクリエーションなどで楽しく身体を動かしています。簡単な運動ですのどなたでも参加できます。健康チェック、送迎もします。1回500円

問い合わせ先

憩いデイサービスセンター  
☎(0852) 52-4484  
おちらと村  
☎(0852) 52-7888

### おちらとサロン交流事業

水曜日の午前11時～午後2時

介護予防とふれあいを目的としてアクティビティのプログラムを用意しています。送迎付き食事を用意出来ます。

問い合わせ先

おちらと村  
☎(0852) 52-7888

# One Love One Heart

～おひとりさまの介護保険～

私たちケアマネジャーが、介護保険のご利用者あるいはご家族に初めてお会いした時に殆どの方が「今までは人のことだと思っていたので（介護のことは）考えたことがなかった」とよく言われます。

これから私がご案内させていただくのは、皆様方お一人おひとりの「おひとりさまの介護保険」であり、当法人の理念でもある「**One Love One Heart**」（一人の人を一つの愛で）に基づいて行うサービスや支援の内容について、そのプロセスをたどりながら一つずつ説明をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

まず、今回は「**ケアマネジャー**」についてです。

おそらく「介護保険について何か知りたい。サービスを利用したい」とお考えになった時、最初に出会うのがこの職種です。

さて「**ケアマネジャーとは？**」という質問に対して、他のそれぞれのサービス（デイサービス、ヘルパー等）がその分野の専門職であるのに対して、総合職のような役割を果たすということがいえると思います。

分かりやすく例を挙げて考えてみると、最初に「おじいさんの具合が悪くて困っている」という相談があったとします。その相談に対して「家でお風呂に入れなくて」ということでしたらヘルパーで対応する方法を検討するでしょうし、また「足腰の訓練をしてついでに入浴も」というようなことになればデイサービスなどを検討することになるでしょう。ただ、最初の相談の段階では具体的な困りごとの中身が、実はご本人もご家族も明確ではないことが多いのがこの介護相談の現状なのです。

やはり「**暮らし**」というのは人それぞれで「**価値観**」も皆違います。その中で、その人の暮らしに合った困りごとの解決方法を一緒に考えていくのがケアマネジャーの仕事の真髄といえます。

具体的には、**介護保険の申請**（介護保険は申請から始まります）、サービス利用に関する相談を経て**ケアプランの作成**、そして**サービス利用**へとつながった後も、定期的な訪問等を通じて**状況の把握**を行いながら、**ケアプランの修正**もしくは**施設や病院との連携**など利用者の皆様方とサービス事業所等の間を走り回ります。



皆様お一人おひとりに合った暮らしやケアプランをクリエイトするために、私たちケアマネジャーは働いていますので、ぜひご利用いただきたいと思っております。

（東寿苑居宅介護支援センター TEL 52-6068  
主任ケアマネジャー 菅原 朋代）